3000人の楽しい町
町報 こうふ
KOFU
No.590
2020
5月

想いをこめて 響け、エール！

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

表紙のモデル：江府中学校吹奏楽部のみなさん

▲部活動での合奏の様子（令和２年４月９日撮影）

ー特集ー

響け、エール！

ー特集ー　響け、エール！

昭和３８年７月１１日、「江府中学校吹奏楽部」は誕生した。
「器楽教育の振興に役立てる」、「ブラスバンドを通して学校内の音楽的な雰囲気を高める」、「演奏活動を活発にし、地域の音楽文化振興に役立てる」といった３つの目標が掲げられ、優れた指導によって技量は伝統的なものとなり、県や中国地区のコンクールで数々の入賞歴を積み重ねてきた。
また、昭和４６年から毎年行われる定期演奏会は、その年度の総仕上げのステージとして、広く町民の心にエールを送るかのようにハーモニーを届けてきた。

しかしながら、今年３月に予定されていた定期演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期を余儀なくされることになる。

いまだ先が見通せないなか、部員全員の思いはただひとつー。
それは、「想いをこめてハーモニーを届けること」

江府中学校吹奏楽部の活動や、吹奏楽にかける想いについて特集をしていきます。

江府中学校 吹奏楽部 部員紹介

江府中学校吹奏楽部の部員は８名（令和２年４月２６日現在）。少人数ながら､奏でる音色は無限大！！部員のみなさんや顧問の先生方に、吹奏楽にかける情熱や想いについてインタビューをしました！

ホルン担当・部長

加藤（かとう） 花奈（はるな）さん

私が部活で頑張っていることは「切り替え」と「挨拶」です。挨拶はどんな時でも明るく伝わりやすくすることを心がけています。他にも聴いて下さった人に、聴いて良かったと思ってもらえるような演奏をするために、妥協しない、あきらめない事を意識しています。

トランペット担当

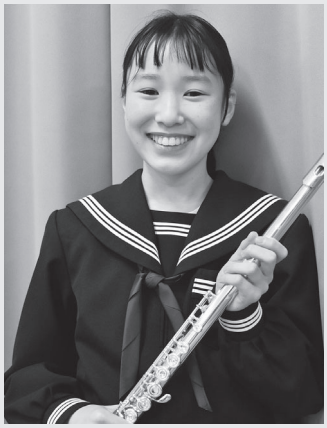
森谷（もりたに） 美紗希（みさき）さん

私が部活で頑張っていることは、ロングトーンを丁寧にすることです。音程を揺らさないように意識しています。今は定期演奏会に向けて練習していて、音の長さや強弱に気をつけながら練習しています。たくさんの人に応援されていることを忘れずに演奏したいです。

クラリネット担当

塩見（しおみ） 丸子（まるこ）さん

私たちはいつも挨拶や練習中の切り替え、応援してくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、毎日一生懸命頑張っています。私はクラリネットを担当していて、すごく難しい事もあります。精一杯がんばりますので応援よろしくお願いします。



フルート担当

森田（もりた） 玲那（れいな）さん

私が日頃の練習で大切にしていることは、基礎練習です。基礎練習をやっていると、上手に吹けるコツや大切な事を学ぶことができます。私はもっと努力をして、聴いている人が感動するような演奏をやっていきたいなと思います。精一杯頑張りますので今後も応援をお願いします。

クラリネット担当

土居（どい） 七夕星（なゆせ）さん

吹奏楽部は、部員全員が明るく、楽しい部活です。私は吹奏楽部に入って仲間と協力することの大切さ、挨拶の大切さを知りました。これからも応援して下さっている方々に喜んでいただけるように、日頃から練習を頑張っていきたいと思います！

江府中学校吹奏楽部を支える顧問を紹介！！

顧問
北垣（きたがき）　球（まり）先生

顧問２年目になりました。近年は部員が減り、なかなか思うように演奏ができないこともあります。しかし、少ないからこそできる音楽もあると思っています。いつも生徒たちとアイデアを出し合いながら、少人数ならではの美しい音楽を奏でることができるよう活動しています。活動を通して、楽器演奏の技術だけでなく、人としても成長している生徒たち。私も生徒たちと共に成長していけたらと常日頃思っています。

顧問
松原（まつばら）　くみ子（こ）先生

江府中学校吹奏楽部はさわやかな挨拶ときびきびした動きに注目の活気あふれる部です。メンバーの８人は個性の光る、いつもひたむきに練習に取り組む努力家ばかりです。さらにみんな仲良し。自分たちで気持ちを盛り上げ、明るく笑い声が絶えないところも自慢です。北垣先生の熱心な指導や的確なアドバイスを自分の栄養にし、自分のそして全員のレベルアップをめざして努力しています。日々進化し続ける江府中学校吹奏楽部を応援よろしくお願いします。

チューバ担当・副部長
大岩（おおいわ）　美音（みお）さん

私が部活で頑張っていることは、「音量が大きくてもきれいな音を出すこと」です。音量が大きくなると音が汚くなるので、音量が大きくてもきれいな音が出せるように練習しています。みなさんの心に響くような美しい演奏をしていきたいと思います。

パーカッション担当
大岩（おおいわ）　未来（みく）さん

私が部活動で頑張っていることは、「当たり前のことを当たり前にする」です。例えば「挨拶、宿題、返事」などです。全部日常生活に生かせることなので大事にしています。みなさんに「聴いて良かった」といわれる演奏を作っていきたいと思います！

サキソフォン担当
山岡（やまおか）　愛（あい）さん

私たちはいつも感謝や礼儀の心を忘れず練習しています。日々の活動もみなさんの応援あってのことです。本当にありがとうございます。今年もさらに成長した演奏をみなさんにお届けできるよう精一杯頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

▼多目的ホールで練習する部長の加藤さん。自分の練習もしながら、全体の様子に気をかけています。

4月9日（木）
16：45

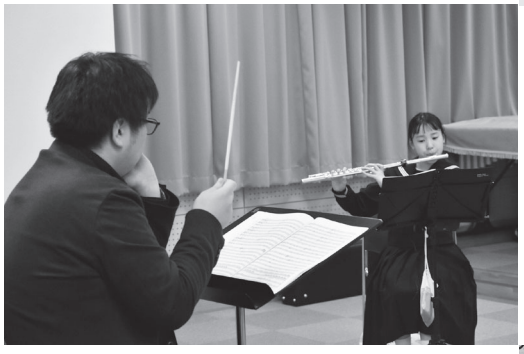
▲音楽室で練習する大岩未来さん。パーカッション担当として、複数の楽器を練習します。

パート練習

▲技術室で練習する森谷さんと塩見さん。気が付いたところはアドバイスをしチェックしていきます。

ーある日の部活動ー

本番の舞台にむけて、ひたむきに部活動に取り組む部員のみなさん。ある日の部活動に密着しました。



▲フルートの森田さんに指導する北垣先生。優しくも熱く指導をしておられます。

合奏

▲最後は全員で一曲を通します。この日は「Discovery」という曲を合わせました。

4月9日（木）
17：30

▲練習中は和気あいあいと笑顔が絶えません。でも、息が合うまでは何度も繰り返します。

4月9日（木）
17：00

4月9日（木）
18：00

江府中学校吹奏楽部ＯＢ・ＯＧから現役の部員のみなさんへエール！！

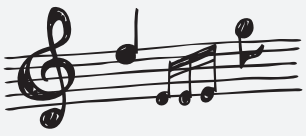
横田　一姫さん（本町１丁目在住）
【平成１６年卒】
担当楽器：クラリネット

【経歴】
１２歳からクラリネットを始める。尚美音楽大学卒業。在学中から、クラリネットアンサンブルコンサート活動を全国各地で行う。現在、ヤマハ PMS クラリネット・オカリナ講師。江府中学校吹奏楽部でもレッスンに力を入れている。

【現役のみなさんへエール！】
音楽は、仲間と一緒に助け合ったり、一つの目標を目指したりすることの大切さを学ぶことができます。江府中学校吹奏楽部が私の原点になっています。

森田 哲也さん（貝田在住）
【昭和４７年卒】
担当楽器：トロンボーン

【現役のみなさんへエール！】
今から５０年程前、本町初のホール『日輪閣』の完成記念事業に、江府中学校吹奏楽部の演奏会が開催されました。それ以来半世紀を迎える今日まで、定期演奏会が続けられています。その時演奏した私たちには、まさに夢のような出来事です。今では、この定期演奏会が、同部の活躍が、町民への「エール」だと心強く感じます。そして、この奥大山にいつまでも同部の音色が響き渡ることを願います。頑張れ！江府中学校吹奏楽部。



第４９回江府町立江府中学校吹奏楽部定期演奏会

入場無料

日時：未定（※今後の情勢をみながら開催日時を決定する予定です）
場所：江府町立江府中学校「多目的ホール」
プログラム：「パ・ルドゥブレ」、「A・RA・SHIメドレー」他
後援：江府町、江府町教育委員会、鳥取県吹奏楽連盟、江府中学校吹奏楽部保護者会

※新型コロナウイルス感染拡大防止ため、会場では手指消毒や換気、座席の距離をとる等の対策をとった上での開催となります。マスクの着用をお願いいたします。また、今後の情勢により開催を中止する場合があります。詳細につきましては、江府中学校ホームページでご案内いたします。

新型コロナウイルスに負けるな　～企業が学校を応援～

3/25

町内の貸し切りバス業者である「チロル観光」が、全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、バスの予約が減少するなか、会社を支えてくれた地域への恩返しとして日野郡内の小・中学校や高校で清掃ボランティアをされました。江府町では３月２５日（水）、江府小学校の校庭で除草作業やまさ土を広げるなどの校庭整備作業にご協力をいただきました。また、交通安全運動期間中は毎朝、国道付近の通学路で交通安全啓発も行っていただきました。

▲江府小学校のグラウンド整備を行うチロル観光職員のみなさん

3/31　伊藤宜堂の石碑　生誕終焉（しゅうえん）の地（故郷）へ約２０年ぶりに帰還

▲伊藤宜堂石碑設置の様子

伊藤宜堂は江尾出身の学者であり、教育者として「有隣塾」、「郷校」を開くなど、将来の指導者達の育成に尽力しました。晩年は故郷である江尾で過ごし、「宜堂の竹」などの墨絵も残している江府町の偉人です。宜堂を讃えて作られた石碑が、周辺整備のため移動されていましたが、このたび約２０年ぶりに生家があったとされる本町３丁目（現在の町有地駐車場付近）に還ってきました。これを機に、今年度中には伊藤宜堂の企画展も開催を検討しています。

満開の桜のなか、熱戦が繰り広げられる！

4/4

「第２７回江府町春季グラウンドゴルフ大会兼郡体予選会」が４月４日（土）、江府町せせらぎ公園で行われました。満開の桜のなか、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全員マスクをつけてのプレーとなりましたが、大いに盛り上りました。結果は以下の通りです。

<結　果>

優　勝　遠藤　堅一さん（３３打）
第２位　板垣　隆久さん（３５打）
第３位　板垣　孝子さん（３６打）

▲上位成績者のみなさん（写真左から板垣隆久さん、遠藤堅一さん、板垣孝子さん）

4/6　ジビエ活用する捕獲鳥獣に対して入魂式が行われました

▲入魂式の様子

任意団体「奥大山地美恵」主催による「入魂式」が４月６日(月)、旧米沢小学校で執り行われました。今年２月に指定管理を開始したジビエ解体処理施設の近くに同団体が「獣魂碑」を建立。江尾の東祥寺古川清弘住職が入魂式を執り行うと、同団体の会員の皆さんは獣魂碑に深く手を合わせ、供養を行いました。同団体の浦部二郎会長は「ジビエとして野生鳥獣の命をいただくことに対し感謝の気持ちを持ちながら、これからも施設の安全な運営・管理に努めていきます」と述べられました。

4/6~15　地域で見守り交通安全

▲通学する児童の様子（４月１０日江尾下町撮影）

「春の全国交通安全運動」が４月６日（月）から４月１５日（水）まで実施されました。各集落、交通安全指導員、町内事業所、小・中学校などの方々にご協力いただき、のぼり旗の設置、町内４か所で朝の街頭啓発を実施しました。町内における交通死亡事故０日数は２，８２１日（令和２年３月末時点）継続中です。運転中のスマートフォン操作も厳罰化となり、今後も自動車や自転車の運転中、歩行中の安全には十分に気をつけ、交通安全に努めていただきますようよろしくお願いします。

豊作を願い、森田さん夫婦や関係者が播種（はしゅ）　4/10

「令和２年度新嘗祭供御献穀斎田播種式、豊作祈願播種式」が４月１０日(金)、貝田地区農村広場で執り行われました。式には町や県、ＪＡ、地元住民ら約５０人が出席。五穀豊穣に感謝する宮中行事の「新嘗祭」への献穀奉仕者として、今年度は本町の森田照男さんが選ばれました。神事の後、関係者で「コシヒカリ」の種もみを苗箱に播種し、豊作と献穀事業の無事を祈願しました。森田さんは「家族の協力も得ながら、誠心誠意、奉仕を全うしたいです」と抱負を述べられました。

▲奉仕者の森田照男さん（写真中央）と和江さん（写真左）

4/11　健全な草原の維持を図るため、山焼きを実施

▲山焼きの様子

「鏡ヶ成自然再生活動（春の草原山焼き作業）」が４月１１日（土）、鏡ヶ成で行われました。かつて鏡ヶ成は軍馬の放牧などに利用されていましたが、現在ではその利用低下によって草原の維持が困難となり、草原に生息・生育する野生生物の絶滅が危惧されています。町や県、鳥取大学関係者などが参加し、健全な草原を維持するために、地域で伝統的に行われてきた「山焼き」を実施しました。今後は鳥取大学によって植生の調査研究などが行われます。

日本海新聞ふるさと大賞受賞２０１９江府町の部　4/12

「日本海新聞ふるさと大賞２０１９江府町の部」の表彰式が４月１２日（日）、江府町役場で行われました。同賞は、スポーツ振興と地域の発展に寄与した個人・団体を顕彰するもので、日本海新聞ふるさと創り事業団が主催し、市町村、新日本海新聞社・日本海新聞販売店が共催。地域貢献賞はダンスを通じて地域の活性化に貢献された「リズムトレイン江府」、スポーツ功労賞は「西日本レガッタ大会」中学ダブルスカルで優勝された米子工業高等学校１年の井上大誠さんが受賞されました。

▲日本海新聞ふるさと大賞を受賞されたみなさん

新型コロナウイルス感染症に負けないために
～江府町のみなさんの笑顔を守ります～

ほけレポ
保健レポート vol.2
～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

新型コロナウイルス感染症が流行拡大しています。町民のみなさん、「手洗い」、「咳エチケット」、「3つの密を避け、むやみに外に出かけることを控える」など、感染防止のためにご協力いただきありがとうございます。

今月の『ほけレポ』は、日々がんばってくださるみなさんへ、保健師、栄養士からウイルスに負けないためのエールを送ります。

心がふさぎがちなこのごろですが、みんなで一緒に乗り越えていきましょう！

（※とびっきりの笑顔をお届けするため、撮影時にマスクを外しておりますことをご了承ください：福祉保健課長）

遠藤未絵保健師

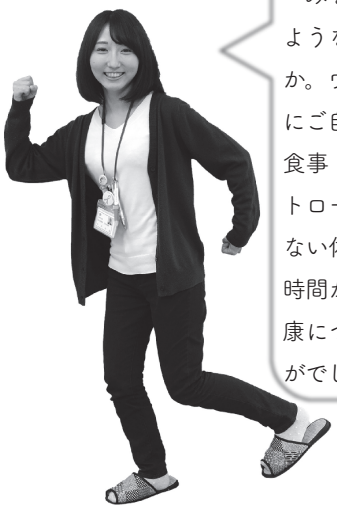
親子の保健を担当しています❁

今は好きに外出ができなかったり、感染しないかと不安な日々をお過ごしの方もおられると思います。電話やメール、SNS などを活用して友人や仲の良いお母さんお父さん同士でお話をするなど、周りの人と交流しながら、過ごしていきましょう。大変な時ですが、私たちも皆さんの生活をしっかりサポートしていきます！妊娠からご出産、子育て中の心配なこと、不安なこと、ちょっと聞いてほしいこと・・・。なんでもお話しください

中根翔子保健師

❁成人保健を担当しています❁

ご自身の健康管理のため、定期的に検診を受けることはとても重要です。医療機関へ出向く必要がある際は、マスクの着用・こまめな手洗い・１人分あけて座るなど対策をとりましょう。自分だけでなく、大切な家族、地域住民のために一人ひとりが適切な行動を考え、一緒に乗り越えていきましょう！



中川知夏主任保健師

❁成人保健を担当しています❁

みなさんは外出自粛を受けて、どのような生活を送っておられるでしょうか。ウイルスを防ぐだけでなく、第一にご自身が健康であることが大切です。食事・運動・睡眠・生活習慣病のコントロールをしっかり行い、病気に負けない体力づくりをしましょう。おうち時間が十分とれる今こそ、ご自身の健康についてじっくり考えてみてはいかがでしょうか。

大下ゆう子主幹保健師

地域包括支援センターの大下です。

高齢者のみなさん、外出の機会が少なくなり、動かないことが続くとからだや頭の機能が低下して「動けなくなる」ことが心配されます。散歩や体操、農作業などで適度にからだを動かして、フレイル（虚弱）を予防しましょう！！

村上まどか栄養士

みなさん、こんにちは！新人管理栄養士の村上です。今の時期、ヨーグルトや納豆などの発酵食品や緑黄色野菜は腸内環境を整え、免疫力を高めてくれるのでおすすめです。栄養をバランスよくとってウイルスに負けない丈夫なからだをつくりましょう！

宮脇圭子主任保健師

感染症担当をしております。先日、役場から町民のみなさまへお知らせを配らせていただきました。お出かけの前の体温測定や手洗い、不要不急の外出を避けるなど、生活の中に取り入れていただきますようお願いします。

白石町長コラム Vol.45

「不易流行」

～よき伝統を守りながら（不易）
進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって
「理想」を創造する～

生き生きと楽しく働くために

私は、役場職員が生き生きと楽しく働くことが、住民サービスの向上につながると考えています。また、笑顔あふれる接客態度が住民のみなさんに伝わることで、「江府町は楽しくていい町だなあ」という流れができてくると信じています。そのために、職員の人材育成はとても重要だと考えており、新規採用職員には役場に入るとすぐに私自らが研修を行うことにしています。今年の研修内容を紹介します。まず初めに、「江府町役場を最高に楽しい、ワクワクする職場にしよう」ということを伝え、そのために必要なことをいくつか話しました。1点目は、絶えず問題意識を持つこと。そうすれば、ふとした偶然をきっかけに、幸運をつかみ取ることができること。2点目は、ほめ合うことを習慣にして、前向きに取り組む気持ちを高めること。3点目は、他人任せにせず、自分の頭で考える習慣をつけること。気づき、行動し、いいものは継続し、悪い点は改善すること。どこが担当するかにこだわりすぎて、縦割りになり、適切な住民サービスが速やかにできないような事態は避けること。そのほかにも、江府町人材育成基本方針や、『町報こうふ』を読んで勉強して欲しいと話しました。令和3年1月には新庁舎での業務が始まります。「住民目線」、「当事者意識」、「挑戦」の気持ちを忘れず、3000人の楽しい町を目指して、各自努力して欲しいと話しました。研修中、新規採用職員のキラキラと輝く目を見て、きっとそうなってくれると確信しました。

▲桜咲く4月、8名の新規採用職員が入庁しました。「3000人の楽しい町」を目指して、今後活躍が期待されます。

自衛隊に関する家族向け説明会について

自衛隊米子地域事務所では、令和2年度陸・海・空自衛官の採用制度や待遇についての家族向け説明会を実施します。

自衛隊に興味のある方や受験を希望される方、資料をご要望の方はどうぞお気軽にお越しください。参加手続きや参加費用は不要です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期になる場合があります。その場合、自衛隊鳥取地方協力本部ホームページでお知らせします。

【時期】令和2年6月16日（火）

【時間】午後6時～7時（※説明会の退出入は自由です）

【場所】江府町防災・情報センター

ご不明な点は、下記へお問合せください。

【問い合わせ】自衛隊米子地域事務所　電話：0859－33－2440

令和2年度自衛官採用試験日程案内

各種目	対象年齢	区分	受付期間	試験日	合格発表	試験場所（予定）
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	男	通年	6/6、7/18、9/17~25	試験日にお知らせ	米子駐屯地
		女	通年	6/6、7/18、9/17~25	試験日にお知らせ	米子駐屯地

それぞれの学び舎で新たな門出

▲江府小学校に入学した新入生11名のみなさん

▲在校生からお祝いの言葉

▲登校班を確認

令和2年度江府小学校入学式 4/9

「令和２年度江府小学校入学式」が４月９日（木）に執り行われました。今年度の新入生は１１名。新入生のみなさんは自分の名前が読み上げられると、一人ひとり大きな声で元気よく返事をしました。瀬尾美佐子校長は「コロナウイルスも流行っているので、しっかり遊んだら、忘れずに手洗いうがいをしましょう。明日から、勉強も遊びも楽しく頑張ってください」と式辞を述べました。

▲初めての教室にワクワク！さぁ、さっそく持ち物をチェック！

▲新入生宣誓を行った宮本啓史さん

▲在校生を代表し、歓迎の言葉を述べる
３年生の齊鹿夏希さん

▲江府中学校に入学した新入生７名のみなさん

4/7 令和2年度江府中学校入学式

「令和２年度江府中学校入学式」が４月７日（火）に執り行われました。今年度の新入生は７名。竹内貴美校長は「これから始まる中学校生活で、友達や先輩、そして、先生方との出会いを大切にし、仲間と共に三年間しっかりと学び、心身ともに大きく成長していってほしいと思います」と式辞を述べました。また宮本啓史さんが「仲間との絆を深め、勉強や運動に、力いっぱい努力することを誓います」と新入生宣誓を行いました。

▲一緒にとんとんとんとんひげじいさん♪

▲お父さんやお母さんと一緒に入場

令和2年度子供の国保育園入園式 4/2

「令和２年度子供の国保育園入園式」が４月２日（木）に執り行われ、５名の新入園児と保護者が出席しました。梅林明宏園長は「今日から皆さんは保育園で過ごします。保育園にはお友だちがたくさんいます。毎日いっぱい遊んでください」と挨拶を述べました。また、歓迎の歌として「とんとんとんとんひげじいさん」の歌を在園児と一緒に歌いました。また、入園式前には、在園児へ新しい組のバッジが梅林園長より手渡されました。

▲新しいバッジを進呈

▲元気良く歓迎の歌を歌う在園児

ふるさとがあなたを応援します!!

奥大山 Welcome 奨学金返還支援制度

ホームページは
こちらからアクセス

町内に定住して就職する方を対象に
奨学金の返済を
最大
年１８万円
（１０年間）
支援します!!

■支援条件

1. 奨学金の貸与を受けて、その返還義務があること
2. 町内に住民登録をして、継続して町内に定住していること
3. 就業し、継続して勤務していること（自営業を含む）
4. 町税等の支払に対し、滞納がないこと
5. 町が指定するボランティア活動に、原則として１回以上参加すること

※この支援は、令和２年度４月以降に返還義務が生じる人を対象とします。

■対象となる奨学金

1. 独立行政法人日本学生支援機構の第一種および第二種奨学金
2. 鳥取県育英奨学資金
3. その他、町長が認める奨学金

■申請方法

江府町のＨＰまたは教育委員会事務局にて、必要な申請書類をダウンロードまたは受け取り、**令和 2 年 9 月 30 日（水）**までに、下記へ提出してください。

【問い合わせ、提出先】

江府町教育委員会事務局教育課（江府町防災・情報センター２階事務所）　電話：０８５９－７５－２２２３

町内の子ども会活動を応援！

江府町ジュニアリーダー育成事業補助金

町では、地域の子ども会が中心となり、世代間交流や団体相互の連携・交流を通じて、青少年の健全育成と“ふるさと”を愛する心を育くみ、まちづくりへの意欲向上を図る活動を応援します。

【補助金の主な内容】

■事業主体　町内の子ども会など

■対象事業　下記のいずれかに該当する事業

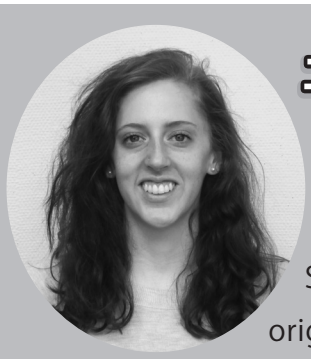
①新たに実施する事業　②地域内の異世代の交流事業

③他地域の子ども会と連携して行う交流事業　④青少年活動の振興に関する事業

■補助金額　事業費の１/２（上限 10,000 円以内）

「どういう行事が該当するの？」、「どんな人が対象？」など、まずは教育課へ相談ください。より良い事業とするために一緒に考えていきましょう！！

【問い合わせ】江府町教育委員会事務局教育課　電話：０８５９－７５－２００５



エリカ先生の KOFU DE ACADEMIIA 21

エリカ先生の動画はこちらから

Spring Break Staycation

Spring break turned out to be much more relaxing than I originally intended. A couple months ago, my sister gave news that she had finally decided on her wedding date. My family and I were so excited! However, in the end, it turned out I could not return home and her special day was postponed. Instead, I spent my spring break in Tottori, occasionally seeing friends. One thing I was able to check off of my Japan list was having a ryokan experience. I visited a friend in Misasa and we spent the weekend at one of the onsen ryokan in town. It was really nice. The sakura began blooming around then as well. Although, it was probably the hottest onsen water I have ever bathed in before. I wonder if it was because of the high level of radon in the water?

春休みの滞在

春休みは私が当初思っていたよりもはるかにリラックスできました。数ヶ月前、私の姉が最終的な結婚式の日にちを決めたと知らせてくれました。私の家族と私はとても興奮していました！ しかし結局、私は帰国できず、彼女の特別な日（結婚式）は延期されたのです。その代わりに私は春休みを鳥取で過ごし、時々友達にも会いました。私が日本でやってみたいこと（リスト）でてきたのは、旅館の体験でした。三朝の友人を訪ね、週末は町の温泉旅館で過ごしました。それは本当に素敵でした。その頃は桜も咲き始めていました。でも、たぶん今まで入浴した中で一番熱い温泉だったと思います。水中のラドン濃度が高いせいなのでしょうか？

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

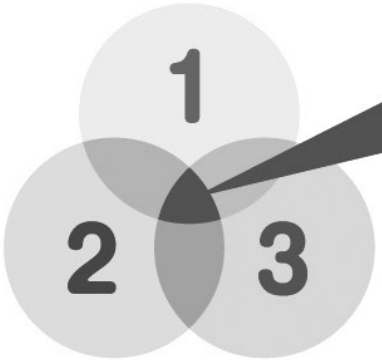
3つの密を避けましょう！

❶換気の悪い 密閉空間

❷多数が集まる 密集場所

❸間近で会話や発声をする 密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い！

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には消毒などを行ってください。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare　厚労省 コロナ 検索

『出典：首相官邸 HP より』

「令和元年度江府町農業施策等に関する意見書」に対する回答書について（その2）

江府町長に提出しました「意見書」に対しての回答書について、前号に引き続き報告いたします。なお、文量が多いため、続きに関しましては、次号でさらに報告いたします。

3．集落営農の推進について

■新規就農者（地域外からの参入との共存について）

高齢化、担い手不足が進む地域においては、地域外からの参入を受け入れることで担い手の確保に繋がることが考えられます。町内におきましても近隣集落や場所によっては町外からの参入といったケースがありますが、事前の協議が十分でないと水路・農道等の施設管理や農地管理において問題が発生する可能性があります。このため、地域外の経営体が参入する際には、地域との話し合いの場を設け、必要となる取り決め事項の明確化と確認が大切であると考えます。

4．奥大山農業公社の在り方について

■運営並びに人的支援の継続について

農業者の高齢化が進む中で、農業公社に対するニーズは多岐にわたり、その重要度も増していくものと考えられます。町としても農業公社の安定的な運営が農家支援に必要不可欠であると認識しており、引き続き支援を行ってまいりたいと思います。

■農作業受託事業について

農作業受託の効率化は、農業公社においても当然の企業努力として取り組んでいます。移動距離を短縮することが作業の進捗率向上にもなりますし、コスト削減にも直結するものと認識しています。しかしながら収穫時期の天候不良などにより、事前の作業計画が大きく崩れたり、天候回復後もほ場の状態により順番通りに作業に入れないといったことがあることも承知いただければと思います。今回ご指摘いただきましたケースは、営農組織が直接請負われた作業と、農業公社の受託作業が同一団地内で同時に行われたことによるものではないかと推察します。これを解消するためには、農業公社が一括して作業申込を受付け、営農組織と連携の中で作業配分を行うことが必要となりますが、作業料金の調整並びに手数料の問題があります。また、「毎年同じ人に作業をお願いしたい」という発注者側の御意向があるケースも考えられます。このため直ちに改善策を実施というわけにはなりませんが、営農組織との連携については継続的に取り組んでいきたいと思います。

■農業公社に求められる役割について

農業者の高齢化が進む状況では、近い将来、受託作業の減少に反比例して遊休農地の増大が加速することが懸念されます。現在の奥大山農業公社はこうした状況も予測し、対応するために設立したものですが、農業公社を維持していくことで手一杯となり、現状では十分な成果をあげることができていません。農業公社の求められる役割を考える前に、5年後、10 年後に目指すべき江府町農業の将来像を考え、その目標達成のために必要とされる役割分担の中で、農業公社に求められる役割を考えていかなければならないのと同時に、その実現に必要となる体制整備や支援を行っていきたいと思います。

5月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎ 相談日　令和2年5月21日（木）
　　午後1時30分から午後3時30分

◎ 場　所　江府町山村開発センター

農業委員会総会のご報告
＜令和２年４月８日（水）開催＞

審議案件すべて承認されました

農地法第３条の規定による許可申請について	1件
農用地利用集積計画（案）について	３1件
農用地利用配分計画（案）について	7件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

江府町の公共交通

①町営バスの運行

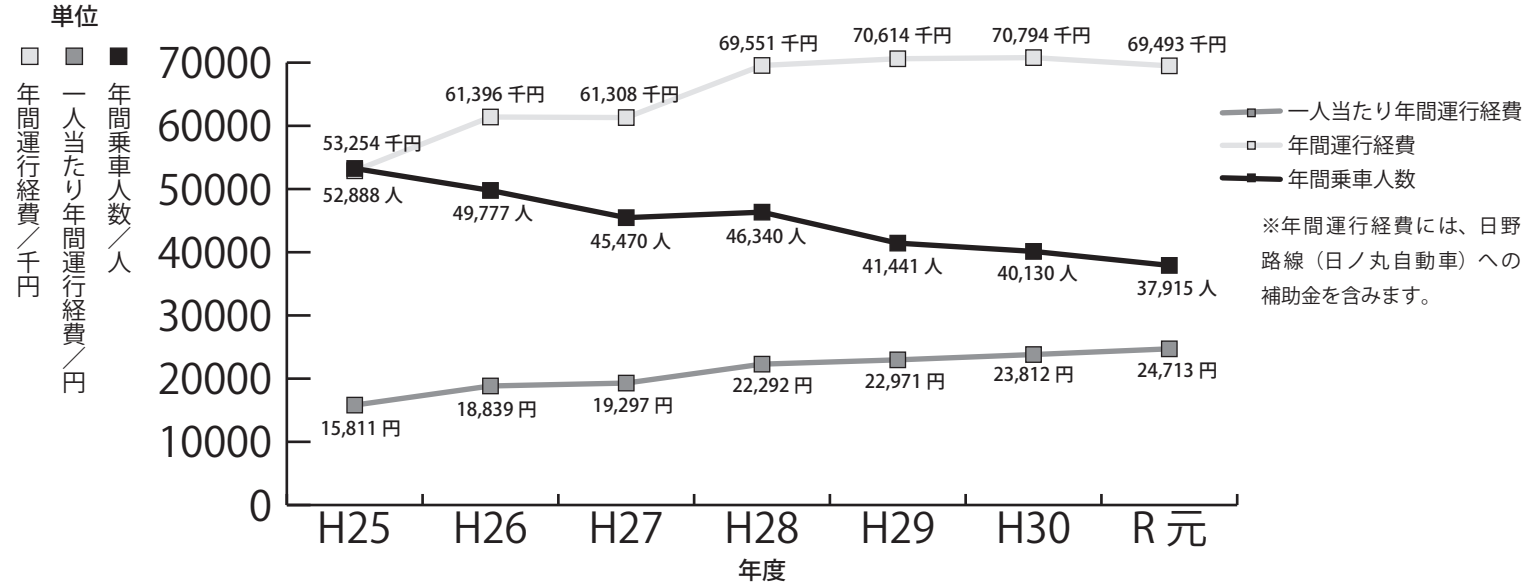
町営バスは、自家用有償旅客運送の制度を利用して平成 21 年 3 月から運行開始し、現在は 6 路線走行しています。平成 31 年 4 月からは、“なるべく近くで乗れるバス” を目指し、集落内を巡回する「小型バス」を運行開始し、各路線を週 1 回運行しています。バスは、自家用車を運転できない方の重要な足であり、今の生活に欠かすことのできないものです。

②利用状況と課題

過去 7 年間のバスに関係する運行経費等の推移は図 1 のとおりです。年間乗車人数が減少してきているのは、小・中学生が通学に利用していることから、小・中学生数の減少が大きく反映されているものと思われます。

また、住民 1 人当たりの運行経費も増加してきています。これは、乗務員賃金の上昇による経費の増加や人口の減少などによるものと思われます。

巡回小型バスについては年間利用者数が 4,334 人となり、前年度の同時間帯利用者数と比べて 3% 増加しました。町営バス全体の乗車数が 6% 減少していることから見ても、利用しやすく、好評だったことが分かります。



【図１】バスに関係する運行経費等（Ｈ２５～Ｒ元）

③今後の展望

「バス」は元気で健康な方でなければ乗ることができません。しかし、バス利用者の多くは高齢により免許返納された方や病院に通院する方など、必ずしも健康でない方が多く、家の前まで迎えに来てくれて目的地まで運んでくれる「タクシー」の方が強く求められています。

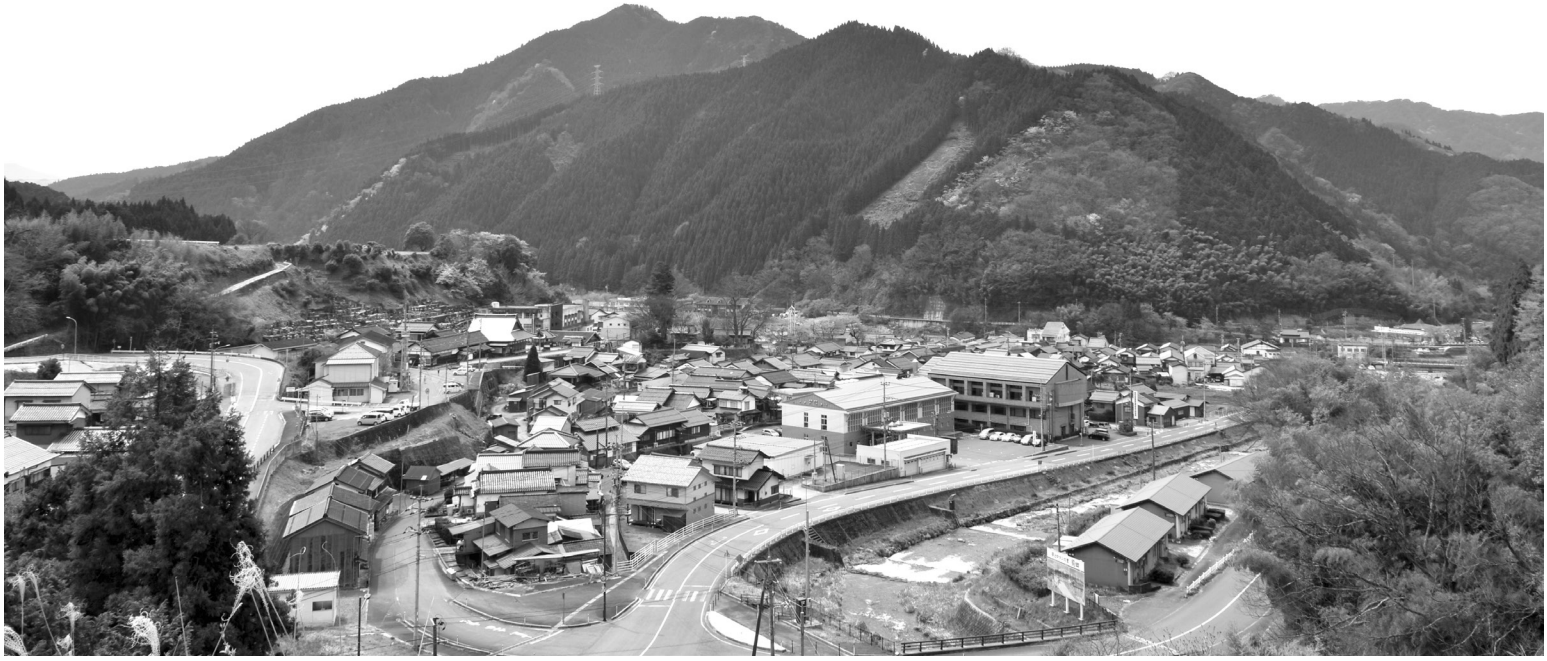
現在、町では住民の利便性向上と持続可能な公共交通を目指して、町営タクシーを令和 3 年度から運行開始するための準備を進めています。

「コストを抑える」、「利便性を向上させる」、「持続可能な交通体系の形成」を目標に、町としては公共交通施策の向上を図っていきます。引き続き住民のみなさまには、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】江府町役場住民課　電話：０８５９－７５－３２２３

地域の力で、地域を元気に！！

令和２年度
江府町地域活性化集落支援事業補助金



江府町では「サントリー食品株式会社からの寄付金」や「ふるさと納税」を基に、町内の集落や団体活動を支援することを目的として、補助事業を実施しています。

【対象】

以下の事業を実施するのに必要な経費が補助対象になります。

（１）地域活性化に関する事業

例：集会施設等の整備や敬老会の実施など

（２）地域の伝統文化に関する事業

例：集会施設等での神楽の上演など

（３）環境整備に関する事業

例：集会施設等の花の植え替え、草刈りなど

（４）その他地域コミュニティの活性化に関する事業

例：スポーツイベントの実施など

上限５万円

（補助割合 10/10）

※人件費や食糧費は対象経費になりませんのでご注意ください。
※補助決定額の半分を前払いすることができます。事業実施まで日数がない場合は、申請前にご相談ください。
※事業実施後に、実績報告書を提出していただきます。実施風景を撮影し、経費の領収書を控えておいてください。

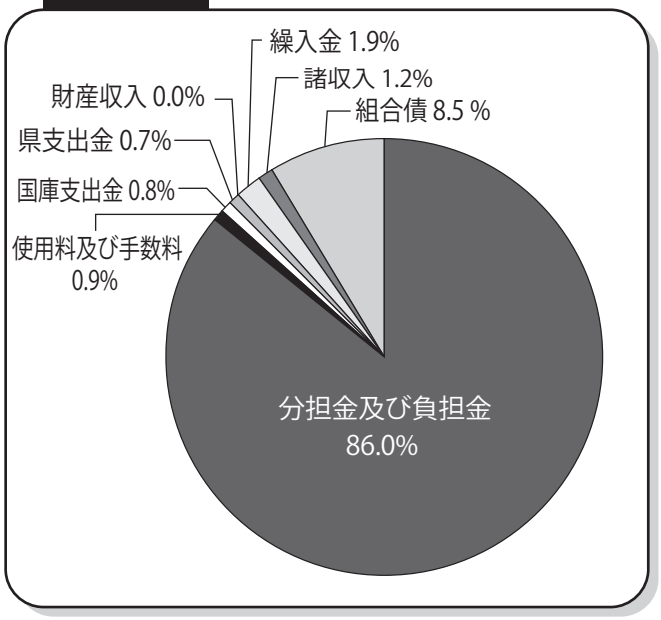
申請の流れなど、詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】江府町役場住民課　電話：０８５９－７５－３２２３

令和２年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算の概要

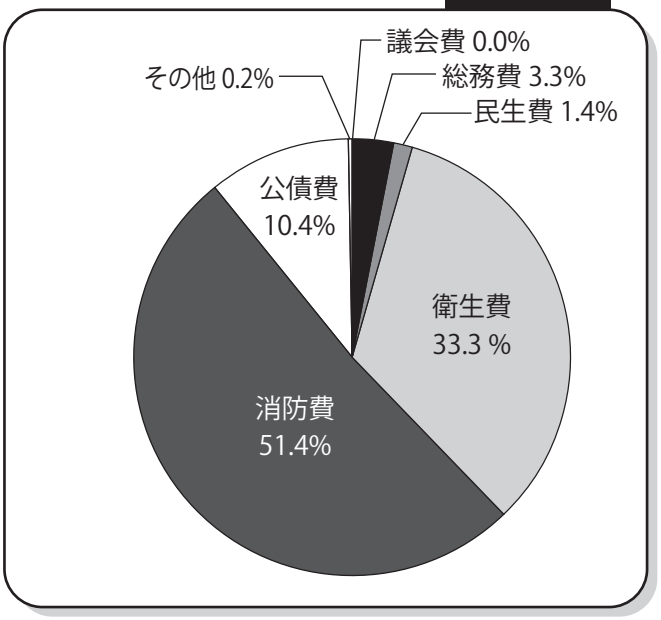
令和２年２月組合議会定例会で、令和２年度一般会計予算が決まりました。予算額は 50 億 1,959 万円で、対前年度当初予算比で 4.2%の減となっています。

歳入



歳入区分	予算額
分担金及び負担金	43億1,871万円
使用料及び手数料	4,625万円
国庫支出金	3,727万円
県支出金	3,684万円
財産収入	40万円
繰入金	9,432万円
諸収入	5,881万円
組合債	4 億2,700万円
合計	50億1,959万円

歳出



歳出区分	予算額
議会費	112万円
総務費	1億6,628万円
民生費	7,144万円
衛生費	16億7,164万円
消防費	25億8,023万円
公債費	5億1,888万円
その他	1,000万円
合計	50億1,959万円

《歳出の例》

▲リサイクルプラザ

▲消防関連

うち共同処理事務に使う市町村負担金は42億9,545万円で、構成市町村別の内訳は次の通りです。

米子市	24億6,740万円
境港市	4億8,565万円
日吉津村	1億991万円
大山町	3億6,472万円
南部町	2億5,581万円
伯耆町	2億6,554万円
日南町	1億4,320万円
日野町	1億360万円
江府町	9,963万円

※表中の予算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【問い合わせ】
鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課
電話：0859 ― 22 ― 7732

気をつけよう
消費者トラブル

保険証、免許証、カードを紛失した時の対処法

不正利用や個人情報悪用などの被害を未然に防ぐため、早急に対応しましょう。

アドバイス

◎紛失したと思われる場所がある場合は、連絡して遺失物がないか確認しましょう。
◎警察署や交番に遺失届を出しましょう。（届出日以降に悪用されても、自分は使用していないと主張できます）
◎保険証・・・保険証の発行元に紛失の届け出、再発行手続きをします。
・「国民健康保険証」は町役場へ届け出　・「協会けんぽ」は勤め先を通じて届け出
・勤務先の健康保険組合は勤務先に届け出
◎免許証・・・再発行は西部地区運転免許センター(米子市）で手続きをします（有料）
◎キャッシュカード、クレジットカード・・・すぐにカード発行会社（利用明細書を送ってくる会社）に利用停止を申し出ましょう。多くの会社で24時間対応の紛失、盗難用電話を設けています。各種支払いに利用していたカードは、利用停止後に支払い先に変更手続きをしましょう。（カード番号の変更や支払い方法の変更など）
◎信用情報機関に登録・・・免許証や保険証など本人確認書類の紛失・盗難にあい、第三者による不正利用が心配されるときは、信用情報機関に申告することで、不正なカード利用や借り入れを防げる場合があります。
※信用情報機関・・・CIC、日本信用情報機構、全国銀行個人信用情報センター

○消費生活相談員による相談窓口
5月20日（水）、6月10日(水)　午前9時～午後4時
役場本庁舎1階会議室にて開催（役場正面向かって右側の入り口からお入りください）
○通常の相談窓口
平日：江府町役場住民課（電話：0859-75-3223）
土日：鳥取県消費生活センター（電話：0859-34-2648）※祝日、年末年始除く

獣害対策最前線

第２４回「草刈り」は意外と効果的！

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ　木下卓也
【問い合わせ】0859-72-1399

暖かくなると厄介なのが、「雑草」ですよね。農作物の生育を妨げることは、皆さんご存じだと思うのですが、イノシシ被害にも関わりがあることはご存じでしょうか？

イノシシから農作物を守ることを考えたとき、最も効果的なのは「柵」を設置することです。これは疑いようのない事実です。けれど、これまで被害のあった農地の場合、柵を設置してもイノシシは何とか侵入しようと試みる傾向があります。

▲写真①
柵の周りが雑草でおおわれてしまっている様子

特に写真①のように柵の周りが雑草でおおわれてしまうと、臆病なイノシシとしては姿をさらすことなく、安心して柵を突破しようと試みることができます。

▲写真②
柵の周りを刈払いし、見通しを良くしている様子

そこで、写真②のように柵の内側も外側も1～2メートルくらい刈払い、見通しを良くしておくことが重要です。イノシシとしては雑草まみれの時より、攻撃しにくくなります。つまり、草刈りは柵の効果を高めたり、長続きさせることになるのです。草刈りは大変な作業ですが、ぜひ試してみてください。

草刈りや見回り、補修など、しっかり維持管理をしているのに突破されたという場合は、お気軽にご相談ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止による町内における聖火リレーの延期について

２０２０年５月２２日（金）に江尾地区内にて行われる予定でした「東京２０２０オリンピック聖火リレー」は、新型コロナウイルスの影響により、延期となりました。

当日沿道での観覧など楽しみされていた町民の皆様も多数おられたと思いますが、ご承知ください。

また今後、聖火リレーが行われる日時が決定しましたら、ご連絡させていただきます。その時には、改めてボランティアスタッフの募集をいたします。

引き続き町民の皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願いします。

【問い合わせ】
江府町教育委員会事務局　教育課　電話：０８５９－７５－２００５

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　5月分　令和2年6月30日(火)まで

令和２年４月から令和３年３月までの国民年金保険料は月額16，540円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限までに納めましょう。

今月の税金

・固定資産税

納付期限および口座振替は令和２年6月1日(月)です。

人の動き

4月26日までの届け（敬称略）

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
宮市	荒田 正子	86歳	本人
本町一	井上 晃	95歳	優
芦立	加藤 一也	47歳	あけみ

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。（4月26日までの届け）敬称略

◎香典返しとして

洲河崎	浦部 建二	弟	隆史死去
本町四	谷本 稔	父	武市死去
荒田	井上 あけみ	子	一也死去
小江尾	浜田 泰文	母	笑美子死去

■まちの人口　2,812 人（±0）
男　1,318 人（±0）
女　1,494 人（±0）
■世帯数　1,030 世帯（-2）
令和2年4月26日現在（　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和２年4月26日現在

延申込件数　62件

延寄付金額 1,040,000円

返礼品が充実！！江府町ふるさと納税

江府町では、ふるさと納税の取り組みを推進するため、取り扱い品目の拡充を進めています。昨年度から、県西部地域の特産品を共通の返礼品として新たに追加し、様々な商品を取り揃えています。町の貴重な財源となる、ふるさと納税をよろしくお願いいたします。

【ホームページはこちらから】

5 月

防＝防災情報センター 開＝山村開発センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 創＝高齢者創作館
本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
11 大河原線	12 下蚊屋線	13 御机線	14 俣野線	15 柿原線 下安井線	16	17 **町長と町のみなさんとの意見交換会** 午後1時30分～ 【場所】 江府町防災・情報センター 2階研修室
18 大河原線	19 下蚊屋線	20 御机線	21 俣野線	22 柿原線 下安井線	23 **江府小学校運動会** 午前8時50分～ 【場所】 江府小学校	24
25 大河原線	26 下蚊屋線	27 御机線	28 俣野線	29 柿原線 下安井線	30	31

6 月

防＝防災情報センター 開＝山村開発センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 創＝高齢者創作館
本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
1 **人権・行政相談** 午前9時～正午 【場所】 江府町防災・情報センター ※状況により中止することもあります。 大河原線	2 下蚊屋線	3 御机線	4 俣野線	5 柿原線 下安井線	6	7
8 大河原線	9 下蚊屋線	10 御机線	11 俣野線	12 柿原線 下安井線	13	14

5月11日から6月14日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になっているものがあります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ

江府町の魅力をInstagramで発信しよう！！

江府町 インスタグラム フォトコンテスト

テーマ　**江府町の魅力が伝わる写真**

応募期間　2020.4.8（水）▶12.31（木）

審査発表　2021年1月下旬（予定）

〈応募方法〉

STEP1
インスタグラムをインストール

STEP2
江府町公式アカウント「@town_kofu_official」を検索してフォロー

STEP3
江府町の魅力が伝わる写真を撮影（※）

※未発表の写真であれば、応募期間前に撮影した写真でも応募できます。

STEP4
撮影した写真にハッシュタグ「**#フォトコンこうふ２０２０**」をつけて投稿

〈入賞賞品〉

最優秀賞（１点）
８千円相当の江府町特産品

優秀賞（１点）
５千円相当の江府町特産品

入選（１点）
２千円相当の江府町特産品

フォトコンテストの詳しい内容は町ホームページをご覧ください。　フォトコンこうふ２０２０　検索

【問い合わせ】江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

今月のフェイス

遠藤　祥将さん
（佐川在住）

剣道の楽しさを伝えたい

株式会社かわばたで勤務し、プライベートでは江府剣道教室で子どもたちへ指導を行っています。剣道は子どもの頃から高校まで続け、娘が小学校1年生の時に始めたのをきっかけに再開。指導をするために、スポーツ少年団認定員の資格も取得しました。剣道を指導する上で心がけているのは「基本を大事にすること」と「足を動かすこと」。基本がしっかりと身につくまでは決して次に進むことなく、足を動かしながら何度も繰り返すことが大切だからです。現在、江府剣道教室の部員は３名。将来的には団体戦に出られるように部員が増えていくと良いなと思います。スポーツを通して、地域や子どもたちの成長を盛り上げていきたいです。

COVER －表紙の写真－

今月号の表紙は江府中学校吹奏楽部のみなさん。今年3月に予定していた、伝統の江府中学校吹奏楽部定期演奏会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期になるなか、ひたむきに部活動に打ち込む姿は、町内外の多くの人々に「エール」を送るようでした。特集「響け、エール！」では、部員みなさんの想いやOBによる「エール」も紹介しています。

発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)

町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで！
URL：https://www.town-kofu.jp
江府町

「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。